

- ▶ 碧南市では、森林環境譲与税を財源として、地域の森林整備促進に寄与するため、地産材を利用して市内教育施設で使用する机等の更新を行った。
- ▶ 令和2年度は、中学校の生徒用機の更新を行い、令和3年度においては、公立保育園の幼児用机及び椅子の更新を実施した。
- ▶ 令和4年度においては、市内公立美術館の美術品収蔵庫用の棚等の木質化を進めて行くこととしている。

□ 事業内容

1 公立保育園の幼児机等の更新（公立保育園等運営事業）

- 幼児用机（4人用）を56台、椅子を218脚更新した。

【事業費】 3,790千円（うち譲与税2,895千円）

【実績】	羽久手保育園	机	10台	椅子	30脚
	天道保育園	机	11台	椅子	30脚
	築山保育園	机	11台	椅子	40脚
	日進保育園	机	12台	椅子	59脚
	鷺塚保育園	机	12台	椅子	59脚



□ 工夫・留意した点

愛知県産間伐材利用の机等を導入することで、地産材の活用及び教育現場における適正な備品整備が図られた。

◇ 基礎データ

①令和3年度譲与額	5,789千円
②私有林人工林面積（※1）	0ha
③林野率（※2）	0%
④人口（※3）	72,458人
⑤林業就業者数（※4）	0人

※1、2：「2020農林業センサス」より、※3：「R2国勢調査」より、
※4：「H27年国勢調査」より